

`string IInsurance.InsuredPersonIdIssuingAuthorityName [get;]`

健康保険の被保険者記号・番号の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には `null` を返す。

#### ■HL7 マッピング(参考)

`OrderSetHeader.pertainsTo.PolicyOrAccount.beneficiary.CoveredParty` の id 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertainsTo/policyOrAccount/beneficiary/coveredParty  
/id[0]/@extension
```

`InsuredPersonSymbol` と `InsuredPersonNumber` は、1 つの II 型値としてマッピングされるため、`InsuredPersonSymbol` と `InsuredPersonNumber` をアンダスコア( )で合成した文字列を II 型の `extension` とする。メッセージタイプから取り出す場合は、アンダスコアで `split` し、それぞれの値とする。

`coveredParty.code` には、`RoleCode` の `CoverageRoleType` を入れることになっており、保険の適用が本人か家族かどうかを区別するコードを入れることになっている。今回の場合、`CE` のヌルインスタンス(`NoInformation`)を指定する。

`coverageParty.name` には、`IPatient` インターフェースからとってきた患者名を入れる。

`coverageParty.multipleBirthInd` には、ヌルインスタンス(`No Information`)を入れる。

#### 1.12.4. 保険者コード

##### ■定義

健康保険の保険者コード。

##### ■現行対応項目:

- 保険者コード (新規追加)

##### ■インターフェース

`string IInsurance.ProviderId [get;]` (HL7 必須属性)

健康保険の保険者コードを取得する。ない場合は `null` を返す。

`string IInsurance.ProviderRootUid [get;]` (HL7 必須属性)

健康保険の保険者コードの `RootUid` を取得する。`RootUid` を持たない場合には `null` を返

す。

```
string IInsurance.InsuredPersonIdIssuingAuthorityName [get;]
```

健康保険の保険者コードの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

#### ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertainsTo.PolicyOrAccount.author.CarrierRole の id 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertainsTo/policyOrAccount/author/carrierRole/id[0]
/@extension
```

### 1.12.5. 給付割合

#### ■定義

健康保険の保険会社の外来時負担率、入院時負担率。0~1 の値で定義。

#### ■現行対応項目:

- 給付割合 (外来) (新規追加)

#### ■インターフェース

```
double IInsurance.RateOnAdmission [get;]
```

健康保険の入院時負担率を取得する。値がない場合は new double() を返す。明示的に Null インスタンスを設定したい場合は、double.NaN を指定する。

```
double IInsurance.RateOnOutpatient [get;]
```

健康保険の外来時負担率を取得する。値がない場合は new double() を返す。明示的に Null インスタンスを設定したい場合は、double.NaN を指定する。

#### ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertainsTo.PolicyOrAccount.coverageOf.invoiceElementDetail の factorNumber 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertainsTo/policyOrAccount/coverageOf/invoiceElementDetail/factorNumber/@value
```

入院時負担率: invoiceElementDetail.code ==  
    InvoiceElementDetailType.RateOnAdmission  
外来時負担率 invoiceElementDetail.code ==  
    InvoiceElementDetailType.RateOnOutpatient

### 1.13. 病名情報

ユヤマ向けメッセージのための病名情報。

#### 1.13.1. 病名識別情報

##### ■定義

病名オーダーを識別する ID。

##### ■現行対応項目:

- なし

##### ■インターフェース

**string IDiagnosis.Id [get;]** (HL7 必須属性)

病名オーダーID(Extension)を取得する。病名オーダーID (Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.RootUId [get;]** (HL7 必須属性)

病名オーダーID (RootUID)を取得する。病名オーダーID (RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.IdIssuingAuthorityName [get;]**

病名オーダーID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

##### ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertinentInformation.pertinentObservation の id 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertinentInformation/pertinentObservation/id[0]/@extension
```

#### 1.13.2. 病名区分情報

##### ■定義

病名区分を表すコード。

ValueSet: Kobe.Pharmacy.ValueSets.ObservationDiagnosisType

を使用する。CE 型。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

**object IDiagnosis.CategoryCode [get;]** (HL7 必須属性)

病名区分コードを object として取得する。

ValueSet: Kobe.Pharmacy.ValueSets. ObservationDiagnosisType で定義されたコード値で、実際の型は CE 型である。

■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertinentInformation.pertinentObservation の code 属性。

XPath:

OrderSetHeader/pertinentInformation/pertinentObservation/code

### 1.13.3. 診断コード情報

■定義

病名を表すコード。病名は、コードの表示名として指定する。表示名とは別にコードのオリジナルテキストを設定する必要がある場合には、CodeText を使用する。

ValueSet: ICD10 を使用する。CE 型。

■現行対応項目:

- 病名 CD1-10 (ユヤマ向け電文基本情報部 32-50)
- 病名 1-10 (ユヤマ向け電文基本情報部 33-51)

■インターフェース

**string IDiagnosis.Code [get;]** (HL7 必須属性)

病名コードを object として取得する。

**string IDiagnosis.CodeText [get;]**

コードのオリジナルテキストを取得する。

コードの文字列表現を得たい場合には、

```
string ICD10.Singleton.ToString(object);
```

を使用する。

コードの表示用文字列を得たい場合には、

```
string ICD10.Singleton.DisplayNameOf(object);
```

を使用する。

特定のコードとの等価性を調べる場合には、

```
bool ICD10.Singleton.<Get property for a specific  
code>.Equals(object);
```

を使用する。

#### ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertinentInformation.pertinentObservation の value 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertinentInformation/pertinentObservation/value
```

#### 1.13.4. 診断日情報

##### ■定義

この病名が付けられた診断日。

##### ■現行対応項目:

- なし

##### ■インターフェース

**DateTime IDiagnosis.Date [get;]**

診断日を返す。値がない場合は new DateTime() を返す。

#### ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertinentInformation.pertinentObservation.author の time 属性。

XPath:

```
OrderSetHeader/pertinentInformation/pertinentObservation/author/time
```

#### 1.13.5. 診断医師 ID

## ■定義

診断医師を一意に識別する ID。医師 ID と、病院情報システムのユーザ ID の 2 種類の ID を使用可能。

## ■現行対応項目:

- なし

## ■インターフェース

**string IDiagnosis.DiagnosticianId [get;]** (HL7 必須属性)

診断医師 ID(Extension)を取得する。診断医師 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.DiagnosticianRootUId [get;]** (HL7 必須属性)

診断医師 ID(RootUID)を取得する。診断医師 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.DiagnosticianIdIssuingAuthorityName [get;]**

診断医師 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.DiagnosticianUserId [get;]** (HL7 必須属性)

診断医師の病院情報システムユーザ ID(Extension)を取得する。ユーザ ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.DiagnosticianUserRootUId [get;]** (HL7 必須属性)

診断医師の病院情報システムユーザ ID(RootUID)を取得する。ユーザ ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IDiagnosis.DiagnosticianUserIdIssuingAuthorityName [get;]**

診断医師の病院情報システムユーザの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

## ■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader.pertinentInformation.pertinentObservation. assignedEntity の id 属性。医師 ID を最初の要素に、ユーザーID を 2 番目の要素に入れる。

XPath:

OrderSetHeader/pertinentInformation/pertinentObservation/author/assignedEntity/id



## 1.14. 薬剤師情報

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師を指定する。  
薬剤師情報は ControlAct に設定する。

### 1.14.1. ControlAct の MoodCode 情報

#### ■定義

ControlAct の MoodCode を指定する。

#### ■現行対応項目:

- 対応項目なし。

#### ■インターフェース

**object IPharmacist.MoodCode [get;] (HL7 必須属性)**

ControlAct の MoodCode。値を持たない場合には null を返す (IControlActBase から継承)。

処方オーダーの状態変更メッセージの場合、常に

Nori.HL7.Version3.VocabularyDomains.ActMood.Singleton.EventOccurrence; (EVN)  
を指定。

### 1.14.2. オーダ送信日時

#### ■定義

薬剤師がオーダーの送信処理を行なった日時。

#### ■現行対応項目:

- 調剤日
- 発行日

#### ■インターフェース

**DateTime IPharmacist.IssuedDateTime [get;]**

薬剤師がオーダーの送信処理を行なった日時を取得する。送信日時を持たない場合には new DateTime() を返す。

### 1.14.3. 薬剤師ユーザ ID

#### ■定義

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師のユーザ ID。

#### ■現行対応項目:

- 新規追加 調剤指示送信者名ユーザ ID

#### ■インターフェース

**string IPharmacist.UserId [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師のユーザ ID(Extension)を取得する。  
ユーザ ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IPharmacist.UserRootUid [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師のユーザ ID(RootUID)を取得する。  
ユーザ ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IPharmacist.UserIdIssuingAuthorityName [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師のユーザ ID 発行機関名称を取得する。  
ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

### 1.14.4. 薬剤師氏名

#### ■定義

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の氏名。漢字氏名とカナ氏名を姓、名に分けて表現する。

#### ■現行対応項目:

- 新規追加 調剤指示送信者名 (漢字)
- 新規追加 調剤指示送信者名 (カナ)

#### ■インターフェース

**string IPharmacist.WholeName [get;]** (メッセージ作成時実装不要)

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の姓名(漢字)を取得する。値がない

場合は null を返す。

**string IPharmacist.WholeNameInKana [get;]** (メッセージ作成時実装不要)

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の姓名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

**string IPharmacist.FamilyName [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の姓(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

**string IPharmacist.FamilyNameInKana [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の姓(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

**string IPharmacist.GivenName [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

**string IPharmacist.GivenNameInKana [get;]**

薬剤部モニタでオーダーの送信処理を行なった薬剤師の名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

## 2. オーダー取り消しメッセージ用インターフェース

オーダー削除用メッセージのペイロードを設定するためのインターフェース。削除の対象となるオーダー情報を指定する Payload 用メッセージインターフェース `IAbortedOrder` と、削除の実行者情報を指定する、ControlAct 用メッセージインターフェース `IActStatusUpdateControlAct` の 2 つのインターフェースを使用する。

### 2.1. 削除対象オーダー情報

削除・取り消し対象となるオーダーを識別するための情報。

#### 2.1.1. 削除対象オーダーID

##### ■定義

削除対象のオーダーを一意に識別する ID。

##### ■現行対応項目:

- オーダーNo (ORDERCTL\_7, ORDERYAK\_6, ORDERYOH\_2, ORDERSIJ\_2)

##### ■インターフェース

**string IAbortedOrder.Id [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.RootUid [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.IdIssuingAuthorityName [get;]**

削除対象オーダーID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

#### 2.1.2. 削除対象オーダー日時

##### ■定義

削除対象のオーダーの作成日時。秒まで指定可能。

■現行対応項目:

- タイムスタンプ (ORDERCTL\_7、ORDERYAK\_6、ORDERYOH\_2、ORDERSIJ\_2)

■インターフェース

**DateTime IAbortedOrder.DateTime [get;]**

削除対象オーダーの作成日時を取得する。値がない場合には new DateTime()を返す。

### 2.1.3. 削除対象オーダー患者情報

■定義

削除対象オーダーが対象とする患者を一意に識別する ID。

■現行対応項目:

- 患者番号 (ORDERCTL\_2、ORDERYAK\_1、ORDERYOH\_27、ORDERSIJ\_10)

■インターフェース

**string IAbortedOrder.PatientId [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの患者 ID(Extension)を取得する。患者 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.PatientRootUid [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの患者 ID(RootUID)を取得する。患者 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.PatientIdIssuingAuthorityName [get;]**

削除対象オーダーの患者 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

### 2.1.4. 削除対象オーダー医師情報

■定義

削除対象オーダーの作成医師を一意に識別する ID。オーダーの取り消しを実施した医師ではないことに注意。

■現行対応項目:

- 入力医師コード (ORDERCTL\_15)

■インターフェース

**string IAbortedOrder.PhysicianId [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの作成医師 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.PhysicianRootUid [get;]** (HL7 必須属性)

削除対象オーダーの作成医師 ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IAbortedOrder.PhysicianIdIssuingAuthorityName [get;]**

削除対象オーダーの作成医師 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

## 2.2. 取り消し実施情報

オーダー取り消しメッセージの ControlAct に設定される、取り消し実施情報を指定する。

### 2.2.1. ControlAct の MoodCode 情報

■定義

ControlAct の MoodCode を指定する。

■現行対応項目:

- 対応項目なし。

■インターフェース

**object IActStatusUpdateControlAct.MoodCode [get;]** (HL7 必須属性)

ControlAct の MoodCode。値を持たない場合には null を返す (IControlActBase から継承)。

処方オーダーの状態変更メッセージの場合、常に

Nori.HL7.Version3.VocabularyDomains.ActMood.Singleton.EventOccurrence; (EVN) を指定。

## 2.2.2. 取り消し実行者情報

### ■定義

処方オーダーの取り消しを実施した医師を一意に識別する ID。

### ■現行対応項目:

- 入力医師コード (ORDERCTL\_15)

### ■インターフェース

**string IActStatusUpdateControlAct.PerformerId [get;]** (HL7 必須属性)

削除オーダーの実行医師 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

**string IActStatusUpdateControlAct.PerformerRootUid [get;]** (HL7 必須属性)

削除オーダーの実行医師 ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

**string IActStatusUpdateControlAct.PerformerIdIssuingAuthorityName [get;]**

削除オーダーの実行医師 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

## 2.2.3. 取り消し実行日時情報

### ■定義

削除オーダーの作成日時。秒まで指定可能。

### ■現行対応項目:

- タイムスタンプ (ORDERCTL\_7、ORDERYAK\_6、ORDERYOH\_2、ORDERSIJ\_2)

### ■インターフェース

**DateTime IActStatusUpdateControlAct.PerformDateTime [get;]**

削除オーダーの作成日時を取得する。値がない場合には new DateTime() を返す。

### 3. マッピングされない項目

現行のデータベースに存在する項目で、メッセージとしてマッピングされない項目は以下のとおりである。

- 削除フラグ(ORDERCTL\_1)  
削除通知メッセージとして表現されるため不要。
- 修正回数 (ORDERCTL\_8、ORDERYAK\_7、ORDERYOH\_3、ORDERSIJ\_3)  
メッセージでは直接表現しない。修正元 Act を辿ることにより求めることは可能。もしユニークな ID 付けのためだけに必要であれば、修正時の版が識別できるような ID 付けをすればよい。
- 修正最新レコード F (ORDERCTL\_10)  
メッセージの状態に対応してメッセージが保存されるフォルダ(Active or Abort)によって識別。
- 会計登録サイン (ORDERCTL\_11)  
メッセージインタラクション (事後入力) として区別。
- 処方箋印刷済み区分 (ORDERCTL\_22)  
制御情報であるためメッセージ中では表現しない。
- 会計締切りサイン (ORDERCTL\_31)  
制御情報であるため、メッセージ中には表現しない。
- 処方 Do 区分 (ORDERCTL\_32)  
クライアントで管理すべき情報であるため、メッセージ中には表現しない。
- 薬剤情報提供料加算有無 (ORDERCTL\_35)  
薬剤情報提供の有無 (ORDERCTL\_13) に統一
- 修正依頼指示 (ORDERCTL\_38)  
制御情報であるため、メッセージ中には表現しない。
- 処方箋印刷時間 (ORDERCTL\_40)  
ユヤマ宛メッセージのメッセージ作成時間として表現。
- 容器数 (新規追加)  
オーダーメッセージに入れるべき情報ではないためメッセージ中には表現しない。
- 回数回数区分 (ORDERYOH\_11)  
回数は内服頓用時には、1 回量と総量として表現され、また外用時には、投薬者へのコメントとして記載されるため、必要ない。



厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）  
分担研究報告書

電子カルテの相互運用に必要なメッセージの開発

資料 4 セット処方メッセージ HL7RIM マッピング

## セット処方メッセージ HL7 RIM マッピング

2004.07.028

### 1. マッピング

新処方システムのために、現行システムで使用されている項目から、不要項目の洗い出しを行なったものに対し、HL7 V3 セット処方マスタメッセージにマッピングした。

#### 1.1 セット処方メッセージへのマッピング

##### セット処方使用可能医師情報

項目番号	項目名	マッピング
RPSETCTL_7	医師コード	CMET:R_AssignedPerson.assignedPerson.id セット処方使用可能医師: participationType="AUT"

##### セット処方使用可能診療科情報

項目番号	項目名	マッピング
RPSETCTL_3 RPSETYAK_3 RPSETYOH_3 RPSETSIJ_3	科コード	OrderSetHeader に Author として関連する CMET:R_AssignedOrganization.id.extention

##### セット処方管理情報

項目番号	項目名	マッピング
RPSETCTL_1 RPSETYAK_1 RPSETYOH_1 RPSETSIJ_1	セット区分	項目内容：医師、診療科、共通 PrescriptionHeader に auther として参加する R_AssignedPerson（医師）のみ存在する場合を”医師” または R_AssignedOrganizatou のみ存在する場合を”診療科”、どちらも存在しない場合を”共通”と考える。
RPSETCTL_4 RPSETYAK_4 RPSETYOH_4 RPSETSIJ_4	セットNo	PrescriptionHeader.id
RPSETCTL_6 RPSETYAK_6	セット名称	PrescriptionHeader.title

RPSETYOH_6		
RPSETSIJ_6		

セット処方薬剤情報

項目番号	項目名	マッピング
RPSETYAK_5	剤 No.	OrderSetHeader と MedicationAdministrationRequest をつなぐ ActRelationship(comp)の sequenceNumber.
RPSETYAK_6	剤内シーケンス	MedicationAdministrationRequest 同士をつなぐ ActRelationship(comp)の sequenceNumber.
RPSETYAK_7	薬品コード	CMET MaterialMedProduct の Medicine.code (CE)
RPSETYAK_8	処方数量	内服：1日量 外用：全量 頓服：1回量
RPSETYAK_9	単位区分（薬価・力価・包装）	それぞれの単位を別々に書く。 下の単位コード参照。
RPSETYAK_10	単位コード	薬価：Medicine.quantity.unit (CS) 力価：IngredientStrength.quantity(RTO<PQ,PQ>)の分子の PQ の unit (CS)。 包装：PackOf.quantity.unit(RTO<PQ,PQ>)の分子の PQ の unit (CS)。 実際に使われているのは薬価のみ。
RPSETYAK_13	粉碎サイン	指定なし、分割指定あり、粉碎指定あり。 MedicationSupplyInstruction.code (CD) 薬を出す人への指示。

セット処方用法情報

項目番号	項目名	マッピング
RPSETYOH_7	用法区分 (定時／不均等／頓用／注射／自己注)	内服（定時、不均等、頓用） 外用（①、②） 自己注 は、MedicationAdministrationRequest.routeCode(CE)で区分。 内服の中での、定時、不均等、頓用の区別。 定時＝サブ MedicationAdministrationRequest 内の doseQuantity が一定 不均等＝doseQuantity が一定ではない

		頓用=サブ MedicationAdministrationRequest なし
RPSETYOH_8 RPSETYOH_9	コード 1(分 3 朝・ 昼・夕など)	MedicationAdministrationInstruction.code.(CD)
RPSETYOH_10	1 日分量	MedicationAdministrationRequest.comp で 1 日分量の個数分の、MedicationAdministrationRequest を持つ。
RPSETYOH_11	用法名称	1 薬剤に対応する MedicationAdministrationRequest の MedicationAdministrationRequest.text 用法コードから機械的に編集され作成される。
RPSETYOH_11	用法コード	各処方項目に対応する MedicationAdministrationRequest に関連する MedicationAdministrationInstruction の code ボキャブラリドメイン ActCode で定義されるコード化値。 値集合: ClinicalDrugUsageCode を定義。
RPSETYOH_12	回数区分	必要なし
RPSETYOH_13	処方日数または回数	日数: MedicationAdministrationRequest.effectiveTime に IVL<TS>および MedicationSupply.expectedUseTime。 回数: 内服頓用時、1 回量×回数=総量なので、1 回量と総量として記載。外用時は、全量指定のため、回数は投薬者へのコメントとして MedicationAdministrationInstructions.text に記載。  内服定期: 日数 内服不定期: 日数 内服頓用: 回数 (全量) 外用: 全量のみ (回数も入力可) 自己注: 全量のみ (日数も回数も入力なし)
RPSETYOH_14 ~23	不均等投与 1~10	MedicationAdministrationRequest に component で関連する MedicationAdministrationRequest の doseQuantity
RPSETYOH_28	Mix 指示	MedicationSupplyInstructions.code (CD) MIX 指示、経管チューブ  オーダー用法単位 (Rp 単位) の指示であるが、その Rp 内に含まれる各 MedicationSupply について、薬局に対する指示として MedicationSupplyInstructions として表現。
RPSETYOH_29	隔日指示	MedicationAdministrationInstructions.code (CD)
RPSETSIJ_7	指示種別	患者: MedicationAdministrationInstructions 薬局: MedicationSupplyInstructions
RPSETSIJ_8	指示コード	例えば Mix 指示や粉碎指示などの場合は決められたコードが入る。指示の自由入力の場合はコードなし。